

## 核兵器廃絶への考えは

答弁: 市民の皆様と一緒に核兵器廃絶も含め、世界平和の実現という最終目標に向かい、今後も歩んでまいりたいと考えております。

**小坂 徳蔵 議員**  
小坂 本市は、「私たちは、世界唯一の核被爆国として、全世界の人々に核兵器等の廃絶を強く求め、戦争や紛争などが繰り返されることのないよう、平和の尊さを訴え続けます」と平和都市宣言をしています。さらに、核兵器廃絶を目的に掲げている平和首長会議に加盟しております。平和首長会議総会の特別決議の結末にある「核保有国を含む全ての国に対し、条約への加盟を要請し、条約の日も早い発効を求める」という立場で核兵器の全面禁止に取り組みよう望んでおります。

**市長** 平和首長会議は、核兵器による悲劇が二度と繰り返されてはならないという強い信念のもとに市民の安全を守るべき都市が緊密に連携し、核兵器廃絶への世論を国際的な規模で喚起する趣旨で設立されました。平和首長会議に加盟する一団体として、また一市長として、その活動に賛同し、市民の皆様と一緒に核兵器廃絶も含めて、世界平和の実現という最終目標に向かって今後も歩んでまいりたいと考えております。

## 私市(騎西)城を生かしたまちおこしについての考えは

答弁: 戦略的な視点を意識し有効に活用できるよう研究してまいります。まちおこしの中心は、地域を愛する市民の盛り上がり、市民の力であると考えております。

**佐伯 由恵 議員**  
佐伯 私市(騎西)城の遺構として残る土塁をはじめ二の丸跡、天神曲輪跡、障子堀跡などにたたずむと歴史の中の一コマにタイムスリップしたような気持ちになります。私市城の壮大な歴史的ロマンと約600年間歩んできた歴史的価値に光を当て、市民との協働で城を中核にしたまちおこしを図っていくことを提案いたしますが、考えをお伺いします。

**総合政策部長** 多数の出土品や貴重な史料を有する私市(騎西)城は本市の資源であります。歴史のある部分や特定の史料にスポットを当て、集中的に紹介するなどターゲットを定め、内容や情報発信手段などを見極めた上で、戦略的な視点を意識し有効に活用できるように研究してまいります。

**市長** まちおこしの中心は、地域を愛する市民の盛り上がり、市民の力であると思っております。多くの方に本市の歴史を知っていただき、新たなまちづくりを生かしていくことは必要であると考えておりますが、施設整備については、現時点では難しいと感じており、まずは情報発信など地域の方に声を上げていただきスタートしていくことも重要であると考えております。

### 議案に対する討論

採決に先立ち、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

### 平成28年度一般会計決算認定

#### 反対討論

2016年度の事業を全体的に見た場合、市民の切実な願いが放置されており、市政の著しい立ち遅れ、税金の無駄遣いなど容認できない基本的な問題が含まれております。それは、小・中学校へのエアコン設置が行われなかったこと、身の丈を超える野中土地画整理事業への事業費の増額、地震災害による減災対策が不十分なこと、費用対効果や情報セキュリティ問題を考えた場合の個人番号カードによる住

#### 賛成討論

民票等のコンビニ交付、さらに同和事業と同和教育を継続していること、これら容認できない問題を市民の立場から、指摘し本案に反対するものです。

生産年齢人口の減少に伴う税収の減や合併による財政優遇措置の縮減がされるなど厳しい状況の中、本市の財政運営の基本姿勢であります収支の均衡、債務残高の圧縮、将来への備え、これらもしっかり守られ、財政の健全性が確実に保たれていることを高く評価するものです。

まず、全国こいのぼり写真コンクール事業によって「こいのぼりのまち加須」のアピールができました。また、第二保育所の建替えを行い、名称を「こすもす保育園」

とし、保育環境の整備充実を図りました。子どもを産み育てる各施策では、不妊治療や妊婦健診、育児支援や健康相談、3歳児保育の実施と切れ目なく事業を展開しております。さらに、市内の優れた商品や農産物等をかぞブランドとして認定する制度をスタートさせ、35品目を超える「かぞ認定ブランド」を発表し産業振興を図るなど、未来につながる加須市づくりが大きく、確実に歩みを進めたものと高く評価できることから、本案に賛成するものです。



こすもす保育園